

きらり★プロの目

私はこうして
電気事故を防いだ！



屋外VVFケーブルにひび割れ!!

早期発見で停電を未然に防止!

点検対象

一般家庭

点検地区

札幌市

きらりポイント

一般家庭の定期調査(4年に1回)で、引込みジャンパー接続部の目視点検をしたところ、屋根の近くにあり、肉眼では見つけづらいVVFケーブル(600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平型)の芯線を覆う絶縁体にひび割れを発見しました。

■事故概要と防止対策

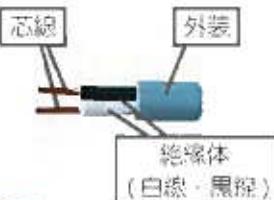
さらに、脚立で上から覗いて見ると、白線・黒線ともに芯線が露出していました。

お客様には、現状の設備のままにしておくと停電する可能性があることを伝え、早期改修をお願いしました。

過去にも同様の事例を発見しています。特に寒冷地では、ケーブルの絶縁体にわずかでもひびが入ると、隙間に水分があり、寒暖差で凍る、溶けるを繰り返し、芯線から絶縁体が剥がれ、最終的に芯線が露出してしまいます。



〈正常なVVFケーブル〉



■技術者からのワンポイントアドバイス

今までにもVVケーブルの被覆劣化による事故事例は紹介されていましたが、VVFケーブルも同様に劣化することを念頭に置き点検することが必要です。



札幌支店 調査2課
工藤 寿啓